

別紙2 新型コロナウイルス感染症影響下における自然体験活動に関するアンケート調査項目

※ご回答方法はインターネット回答となります。大変お手数ですが、本アンケート調査項目を事前に御確認いただき、回答をあらかじめご準備いただいた上で、別紙1に示す方法でインターネット上の回答画面からご回答をお願いいたします。

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
I 貴団体・施設の基本情報についてうかがいます。					
全員	問1	【すべての方にかがいます】 貴団体・施設の名称をご回答ください。	自由記述	-	ボイスカウト●●連盟●●第●団
全員	問2	【すべての方にかがいます】 本調査を回答されるご担当者の御所属と御名前のご記入をお願いいたします。 ※回答内容について追加の確認が必要となった場合に、お問い合わせ先としてご記入いただいたご担当者様にご連絡させていただくことがございます。	自由記述	-	団役務 団委員長、隊指導者など お名前 △山○太郎
全員	問3-1	【すべての方にかがいます】 本調査に関する連絡に用いるメールアドレスのご記入をお願いいたします。 ※回答内容について追加の確認が必要となった場合に、お問い合わせ先としてご記入いただいたメールアドレスにご連絡させていただくことがございます。	自由記述	-	xxx@xxx.xx.xx
全員	問3-2	【すべての方にかがいます】 ご記入いただいたメールアドレス宛に、本調査の報告書及び取組事例集の公表時に、公開URLをご案内することを希望されますか。	一つだけ選択	1 2	希望する 希望しない
全員	問4	【すべての方にかがいます】 貴団体・施設が所在する都道府県を選択してください。 ※複数の都道府県に拠点がある場合は、主たる拠点・施設についてお答えください。	一つだけ選択	-	47都道府県、その他(国外)の一覧から、主たる拠点を一つだけ選択
全員	問5	【すべての方にかがいます】 貴団体・施設の法人格として、次のうちあてはまるものを1つ選択してください。 ※国公立施設の場合等で、指定管理制度を導入している場合は、施設を設置している主体についてお答えください。	一つだけ選択	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11	国・独立行政法人 都道府県 政令指定都市 市(区) 町・村 一般財団・社団法人、公益財団・社団法人 NPO法人 民間企業 任意団体 個人 ⑪ その他(ボイスカウト)

◎各団(あるいは地区、県連)で一人の回答のみでお願いします。

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
全員	問6-1	<p>【すべての方にかがいます】</p> <p>令和3年10月1日現在の貴団体・施設の常勤職員数をお答えください。</p> <p>※常勤職員がいない場合は0とご回答ください。</p>	数字を記入	-	<p>ゼロ</p> <p>〇</p> <p>県連盟でのご回答については該当する内容をお答え下さい。</p>
全員	問6-2	<p>【すべての方にかがいます】</p> <p>令和3年10月1日現在の貴団体・施設の非常勤職員数をお答えください。</p> <p>※アルバイトや業務委託業者(清掃や給食等)が雇用する職員は含みません。</p> <p>※非常勤職員がいない場合は0とご回答ください。</p>	数字を記入	-	<p>ゼロ</p> <p>〇</p>
全員	問7	<p>【すべての方にかがいます】</p> <p>貴団体・施設の令和3年度の予算を次の選択肢の中から一つ選んでください。</p> <p>※人件費、一般管理費、事業経費等のすべてを含みます。</p> <p>団の予算を回答して下さい</p>	一つだけ選択	<p>1 予算はない</p> <p>2 50万円未満</p> <p>3 50～100万円未満</p> <p>4 100～250万円未満</p> <p>5 250～500万円未満</p> <p>6 500～1,000万円未満</p> <p>7 1,000～2,500万円未満</p> <p>8 2,500～5,000万円未満</p> <p>9 5,000万～1億円未満</p> <p>10 1億～1億5,000万円未満</p> <p>11 1億5,000万円以上</p> <p>12 その他</p>	
全員	問8	<p>【すべての方にかがいます】</p> <p>貴団体・施設が保有する施設や設備の有無についてうかがいます。次のうち、保有する施設・設備にあてはまるものを選択してください。</p> <p>※国公立施設の場合等で、指定管理者が回答する場合は、指定管理の対象施設についてお答えください。</p>	あてはまるすべてを選択	<p>1 宿泊施設</p> <p>2 キャンプ場</p> <p>3 食堂・屋内調理施設</p> <p>4 野外炊事場</p> <p>5 浴室・シャワー室</p> <p>6 売店</p> <p>7 屋内の集会場・研修室・談話室</p> <p>8 体育館・ホール</p> <p>9 グラウンド(運動場全般含む)</p> <p>10 プール</p> <p>11 海・湖・河川などの研修施設(艇庫など)</p> <p>12 上記の施設・設備を保有していない</p> <p>13 その他</p>	

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
Ⅱ コロナ禍における自然体験活動の実施状況についてうかがいます。					
全員	問9	<p>【すべての方にうかがいます】</p> <p>貴団体・施設が所在する自治体において、令和2年6月1日から現在までの期間、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言またはまん延防止等重点措置が実施されましたか。</p> <p>※全国一斉の緊急事態宣言が解除された令和2年5月25日以降の所在自治体の状況をご回答ください。 ※複数の都道府県に拠点がある場合は、主たる拠点・施設についてお答えください。</p>	一つだけ選択	1 2 3 4	<p>緊急事態宣言が実施された(緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の両方が適用された場合を含む)</p> <p>まん延防止等重点措置が実施された(緊急事態宣言は対象外)</p> <p>1、2のいずれも適用の対象外だった</p> <p>その他</p>
全員	問10	<p>【すべての方にうかがいます】</p> <p>新型コロナウイルス感染対策に関する利用者や職員向けのガイドライン、マニュアル、ルール等の運用状況について、貴団体・施設の状況に最も近い選択肢を1つ選択してください。</p>	一つだけ選択	1 2 3 4	<p>外部が作成したガイドライン、マニュアル、ルール等を運用している</p> <p>自己の活動に合わせて作成、または修正したガイドライン、マニュアル、ルール等を運用している</p> <p>ガイドライン、マニュアル、ルール等を運用していない</p> <p>その他()</p>
全員	問11	<p>【すべての方にうかがいます】</p> <p>令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)の自然体験活動に関する事業計画の実施状況についてうかがいます。</p>	一つだけ選択	1 2 3 4 5	<p>自然体験活動に関するすべての計画事業を実施した</p> <p>自然体験活動に関する一部の事業を中止・延期した</p> <p>計画していた自然体験活動に関する全ての事業を中止・延期した</p> <p>自然体験活動に関する事業を実施する計画がなかった</p> <p>その他</p>
全員	問12-1	<p>【すべての方にうかがいます】</p> <p>新型コロナウイルス感染症流行前(令和2年1月以前)に、次の自然体験・生活体験活動を実施していましたか。</p>	あてはまるすべてを選択	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<p>登山、ハイキング、自然観察等の野外活動</p> <p>川遊び、沢登り、カヌー、カッター等の水辺活動</p> <p>レクリエーション・屋内スポーツ・講座等の屋内活動</p> <p>クラフト等の創作活動</p> <p>野外炊事</p> <p>屋内炊事・食堂での食事提供</p> <p>施設での宿泊</p> <p>テントでのキャンプ宿泊</p> <p>山小屋での宿泊</p> <p>上記の自然体験・生活体験活動を実施していない</p>
全員	問12-2	<p>【すべての方にうかがいます】</p> <p>令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、次の自然体験・生活体験活動を実施しましたか。</p>	あてはまるすべてを選択	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<p>登山、ハイキング、自然観察等の野外活動</p> <p>川遊び、沢登り、カヌー、カッター等の水辺活動</p> <p>レクリエーション・屋内スポーツ・講座等の屋内活動</p> <p>クラフト等の創作活動</p> <p>野外炊事</p> <p>屋内炊事・食堂での食事提供</p> <p>施設での宿泊</p> <p>テントでのキャンプ宿泊</p> <p>山小屋での宿泊</p> <p>上記の自然体験・生活体験活動を実施していない</p>

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
問11に1 または2 と回答	問13	【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、自然体験活動に関する事業を実施した方にうかがいます。】 実施した自然体験活動の開催日数について、あてはまるものを選択してください。 複数の体験活動を実施している場合は、該当するすべてを選択してください。	あてはまるすべてを選択	1	日帰り
				2	1泊2日
				3	2泊3日
				4	3泊4日
				5	4泊5日
				6	5泊6日以上
問11に1 または2 と回答	問14	【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、自然体験活動に関する事業を実施した方にうかがいます。】 実施した自然体験活動の対象者の年齢層について、あてはまるものを選択してください。 複数の体験活動を実施している場合は、該当するすべてを選択してください。	あてはまるすべてを選択	1	未就学児
				2	小学生
				3	中学生
				4	高校生
				5	高校生を除く未成年の若者
				6	成人
				7	その他
問11に1 または2 と回答	問15	【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、自然体験活動に関する事業を実施した方にうかがいます。】 貴団体・施設が直近で実施(受入れ)した自然体験活動の開催年月をご回答ください。 ※令和2年4月~令和3年9月の範囲で回答してください。	数字を記入	-	令和[]年[]月
問11に1 または2 と回答	問16-1	【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、自然体験活動に関する事業を実施した方にうかがいます。】 自然体験活動の事前に、次に挙げるような感染対策を実施していましたか。 ※令和3年9月までの期間で最も近い時期に実施・受け入れした自然体験活動での状況についてお答えください。	あてはまるすべてを選択	1	緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域からの参加を受け付けられないよう制限した
				2	受入可能人数や団体数を通常時未滿に制限した
				3	事前申込制や、利用者名簿の事前提出など、事前に利用者を把握した
				4	新型コロナウイルス感染対策や施設利用に関するルールやガイドライン等の同意書の提出を求めた
				5	参加の一定期間前からの検温や体調記録の提出による事前スクリーニングをした
				6	参加希望者向けにオンラインでの事前打ち合わせや見学等の手段を導入した
				7	保護者対象の事前説明会の開催など、保護者の理解を得ることを目的とした取組をした
				8	体調不良者や、新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対処方法を予め定めた
				9	地域の保健所や医療機関等と、感染疑いが発生した場合の対応方法について確認をした
				10	新型コロナウイルス感染対策に関するスタッフトレーニングを実施した
				11	新型コロナウイルス感染対策を担当する専門スタッフ・医療スタッフを配置した
				12	その他()

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
問11に1または2と回答	問16-2	<p>【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、自然体験活動に関する事業を実施した方にうかがいます。】</p> <p>自然体験活動の実施に関し、新型コロナウイルス感染対策として、次のうち貴団体・施設が実施した対策や工夫があれば選択してください。</p> <p>※令和3年9月までの期間で最も近い時期に実施・受け入れた自然体験活動での状況についてお答えください。</p>	あてはまるすべてを選択	1	正しいマスクの着用方法や咳エチケット等、参加者への感染対策の指導
				2	社会的距離を十分確保できるよう、体験活動内容の見直し
				3	熱中症のおそれなど状況によっては、社会的距離をとりながら、マスクを外すような安全指導
				4	活動で使用した後の用具等の消毒
				5	屋内活動をする場合に、室内の定期的な換気
				6	活動単位を少人数にしたり、グループを固定する等、グループ活動の内容や方法を工夫
				7	活動の一部にオンラインを導入し、対面とのハイブリッドになるよう活動方法を工夫
				8	感染対策をしながら、関係づくりができるような活動の工夫
				9	その他()
問12-2に5または6と回答	問16-3	<p>【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、野外炊事や食事提供を実施した方にうかがいます。】</p> <p>野外炊事や食事提供を伴う活動の実施時に、新型コロナウイルス感染対策として、次のうち貴団体・施設が実施した対策や工夫があれば選択してください。</p> <p>※令和3年9月までの期間で最も近い時期に実施・受け入れた自然体験活動での状況についてお答えください。</p>	あてはまるすべてを選択	1	利用団体ごとに食堂や野外炊事場の利用時間や場所を分けるなど、他団体との接触や混雑を減らす工夫
				2	飛沫を飛ばさないような席の配置や、床に目印をつけるなど、社会的距離を確保しやすくする工夫
				3	アクリル板等の仕切りの設置などの飛沫防止対策
				4	食事提供や調理する職員の日常的な健康状態の点検、手指の洗浄及び消毒の徹底
				5	バイク方式の場合に、使い捨て手袋などを使用する工夫や、個別配膳など、トンぐなどによる接触感染を回避するための配膳方法の工夫
				6	その他()
問12-2に7,8または9と回答	問16-4	<p>【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、施設・テント・山小屋等の宿泊を伴う活動を実施した方にうかがいます。】</p> <p>宿泊を伴う活動の実施時に、新型コロナウイルス感染対策として、次のうち貴団体・施設が実施した対策があれば選択してください。</p> <p>※令和3年9月までの期間で最も近い時期に実施・受け入れた自然体験活動での状況についてお答えください。</p>	あてはまるすべてを選択	1	利用団体ごとに利用できる場所を事前に決めたり割り当てる工夫
				2	密閉を避けるために、常時換気または通常時以上の定期的な換気の実施
				3	大勢がよく手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)の定期的な清掃または消毒の実施
				4	利用期間中の参加者の検温や体調確認に関する定期報告
				5	利用団体の浴場の利用時間を分ける、一度に入浴する人数を制限する等、混雑を回避するための工夫
				6	宿泊する部屋毎の利用定員を通常時未満に設定
				7	使用した寝具の利用を数日間空けたり、使用後の消毒などの対策
				8	その他()

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
問11に3 または4 と回答	問17	【令和2年度から令和3年度上半期(4~9月)に、自然体験活動に関する事業を実施しなかった方にうかがいます。】 自然体験活動を実施しなかった理由について、あてはまる選択肢をお答えください。 該当する選択肢がない場合は、その他に具体的な理由をご回答ください。	あてはまるすべてを選択	1	活動予定地や利用者の居住する自治体での、緊急事態宣言またはまん延防止等重点措置の発令
				2	所在する自治体、保健所、教育委員会等の関連機関からの自粛要請
				3	団体・施設で感染者や濃厚接触者が出たため
				4	活動に参加する子供に社会的距離を保たせることが困難
				5	感染対策等に対応するための職員・スタッフの人員体制の不足
				6	貸切バスや公共交通機関利用による移動時の感染リスクへの対処が困難
				7	活動に伴う人との接触や、マスク着用による熱中症のリスクなど活動に関する不安
				8	野外炊事・調理・食事提供など食事に関する感染リスクへの対処が困難
				9	シャワー・入浴に関する感染リスクへの対処が困難
				10	宿泊施設・テント泊など宿泊に関する感染リスクへの対処が困難
				11	企画し募集したが参加者が集まらなかったため中止した
				12	その他()

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
Ⅲ ICTの活用や、新たな自然体験活動の取組についてうかがいます。					
全員	問18-1	【すべての方にうかがいます】 貴団体・施設では、SNSを活用した情報提供や、活動への参加募集、活動報告の発信をしていますか。	一つだけ選択	1 2 3	新型コロナウイルス感染症拡大以前から取り組んでいる 新型コロナウイルス感染症拡大を機に取り組んでいる 取り組んでいない
全員	問18-2	【すべての方にうかがいます】 貴団体・施設では、活動に関する動画配信に取り組んでいますか。	一つだけ選択	1 2 3	新型コロナウイルス感染症拡大以前から取り組んでいる 新型コロナウイルス感染症拡大を機に取り組んでいる 取り組んでいない
全員	問18-3	【すべての方にうかがいます】 貴団体・施設では、オンラインイベントの開催に取り組んでいますか。	一つだけ選択	1 2 3	新型コロナウイルス感染症拡大以前から実施している 新型コロナウイルス感染症拡大を機に実施している 実施していない
全員	問19	【すべての方にうかがいます】 新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、新たに始めた活動・取組の内容についてうかがいます。次のような、オンラインを活用した活動・取組を実施していますか。	あてはまるすべてを選択	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	新型コロナウイルス感染対策に関するガイドライン、マニュアル、ルール等をオンラインで公開 施設の利用方法、クラフトの手順、感染対策等の説明資料や動画を制作しオンラインで公開 自宅で楽しめる工作、観察、実験手順等の動画を制作しオンラインで公開 オンラインを活用した双方向の施設見学や事前打ち合わせの開催 オンラインを活用した双方向の自然体験活動・創作活動のイベント開催 オンラインを活用した双方向の講習会や研修会の開催 オンラインを活用した体験活動後の振り返りの実施 参加者向けに、参加申込書・同意書・事前の健康チェック等の手続きをオンラインで実施 自宅で楽しめるクラフトセットや農作物等をオンライン販売 オンラインを活用した広報活動の工夫 その他のオンラインを活用した取組：具体的内容() 新型コロナウイルス感染拡大を機に、新たに始めたオンラインの活動・取組はない
全員	問20	【すべての方にうかがいます】 新型コロナウイルス感染症拡大を機に、貴団体・施設が新たに始めた活動・取組はありますか。 ※ICTの活用の有無にかかわらず、新たに始めた活動・取組みについてご回答ください。	一つだけ選択	1 2	ある 特にない

回答者	問番号	質問文	回答の方法	選択肢番号	回答、選択肢
問20に1と回答	問20-1	<p>【新たに始めた活動・取組があると回答した方にうかがいます】</p> <p>新たに始めた活動・取組の内容や、工夫した点について具体的にご記入ください。</p> <p>※新たな取組が多数ある場合は、試行的・実験的な取組、力を入れている取組、他団体が参考になるような取組について優先してご記入ください。</p>	自由記述 (1,000文字以内)	-	
問20に1と回答	問20-2	<p>【新たに始めた活動・取組があると回答した方にうかがいます】</p> <p>活動・取組をウェブ上で公開されている場合は、該当するURLを教えてください。</p>	自由記述 (半角英数字)	-	
全員	問21	<p>【すべての方にうかがいます】</p> <p>新型コロナウイルス感染対策を踏まえた運営の工夫や、ウィズコロナ期における新たな自然体験活動の取組を推進する上で、課題だと感じることや、必要な支援について、ご意見がありましたらお聞かせください。</p>	自由記述 (1,000文字以内)	-	<p>自由にご回答ください できれば「各事業を行う際の 文部科学省の後援名義を要望 します。教育委員会への働きかけ をお願いします。」といったことの記述 もぜひお願いします。</p>